

令和6年度 大分地方最低賃金審議会

特定最低賃金専門部会

電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業

- 1 日時 令和6年10月7日(月) 午後1時30分～
- 2 場所 大分労働局 4階会議室
(大分市東春日町17番20号)
- 3 出席委員
公益代表：荒井委員
労働者代表：藤本委員、松下委員、山田委員
使用者代表：石井委員、藤野委員
- 4 事務局
大分労働局：本多労働基準部長、竹内賃金室長、幡手賃金室長補佐
- 5 議題
(1)金額審議
(2)その他
- 6 議事要旨
(1)金額審議について
ア 事務局より資料の説明を行ったのち、協議を開始した。
イ 協議要旨
労側委員からは、
 - ・地域最賃との優位性は引き続き確保していきたい
 - ・電気機械器具製造業は、より高額な他の特定最低賃金と比較しても付加価値の高い業種であるなどの説明があり、現在の地域最賃との比率及び他の産別への優位性を考慮する必要があるなどの説明があった。

使側委員からは、

- ・地域別最低賃金が大幅に上昇しているため、将来的には地域別最低賃金のみでよいと考える。しかし人材確保の観点から、最賃引き上げの必要はあると考える。
- ・業界での価格転嫁がまだ進んでいるとは言えない。国等の賃上げ支援策もあるがそれだけで賃上げに対応できる状況にはないなどの説明があった。

ウ 協議結果

公益委員より歩み寄りを求め慎重な審議が行われたが、意見の隔たりが大きく結論をまとめるまでには至らなかった。

(2) その他

次回の専門部会は、10月15日(火)午後1時30分から開催することとなった。